

取扱説明書

このたびは JUG Beat Box JB105 お買上げいただきありがとうございます。本製品は様々な楽器のリズム練習や、LIVE演奏でのリズムサポート、ダンスでのリズム練習ツールなど、幅広くお使いいただけます。本書をご確認のうえ正しい状態でご使用ください。

■特徴

- ・わかりやすいシンプル機能。簡単な操作で本格的ドラムサウンドが楽しめます。
- ・実践的なリズムパターン内蔵。各パターンには8,16小節など区切りのよい小節にフィルインを入れてあります。
- ・付属のフットペダルでもスタート/ストップを操作できます。両手を使用している状態や本機から離れている状態でも、足元で操作できますので大変便利です。
- ・リズムをスタートさせた際、最初に2小節のカウントが入る「カウントモード」に設定できます。楽器を構えた状態でテンポに合わせてスタートの準備ができ、より実践的な練習や演奏に役立ちます。

■セット内容

- ①JB105本体 ②専用 AC アダプター ③専用フットペダル ④取扱説明書(本紙) ⑤保証書
⑥貼付け用リズムパターン表

■基本仕様

- ①30種類リズムパターン内蔵 ②テンポチェンジ:50~240 ③スピーカー出力:5W ④カウントモード設定
⑤ヘッドホン/Line Out 端子(H/P モノラル出力)、フットペダル端子(PEDAL)付き ⑥電源:DC9V(ACアダプターもしくは006P9V 電池) ⑦サイズ/重量:幅14.5cm×奥行11.5cm×高さ17cm/0.8kg(本体)

*電池使用の場合は 006P9V アルカリタイプ以上の電池推奨。

*電池寿命:連続使用時 最大約 2 時間 (音量、リズムパターン、電池の種類など使用状況によって前後します)

● 内蔵リズムパターン ●

No	パターン内容	No	パターン内容
A 1	8ビート スタンダード 1	A16	16ビート スタンダード 1
A 2	8ビート スタンダード 2	A17	16ビート スタンダード 2
A 3	J ポップ 1	A18	演歌 1
A 4	J ポップ 2	A19	演歌 2
A 5	J ポップ 3	A20	弾き語り 1
A 6	バラード 1	A21	弾き語り 2
A 7	バラード 2	A22	弾き語り 3
A 8	バラード 3	A23	ボサノバ
A 9	ロック スタンダード 1	A24	レゲエ
A10	ロック スタンダード 2	A25	マンボ
A11	ロックンロール	A26	サンバ
A12	シャッフル	A27	マーチ
A13	リズム&ブルース	A28	ワルツ 1 (3 拍子)
A14	ファンク	A29	ワルツ 2 (3 拍子)
A15	スイング	A30	メトロノーム



< 使用方法 >

■電源を入れ、音量を決める

- ①AC アダプターを所定の端子(D/C)に接続、もしくは裏側の電池ボックスに電池を装着します。
- ②VOLUME つまみを右に回すと電源が入ります。左に戻すと電源が切れます。
- ③音量は VOLUME つまみを右に回すと大きく、左に回すと小さくなります。



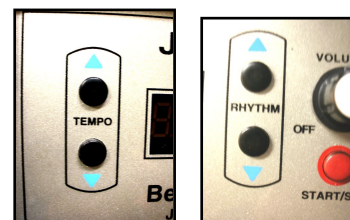
(電池ボックス)



(AC アダプター端子)

■リズムパターンを選ぶ

- ①電源を入れた際は、A1(8ビート スタANDARD 1)のパターンが選択されます。
- ②パターンを選ぶ場合は、RHYTHM△および▽マークのボタンを押して選びます。
・パターン番号はディスプレイに表示されます。*パターン選択には1ページの
パターン表をご参照ください。



(テンポ)

(リズム)

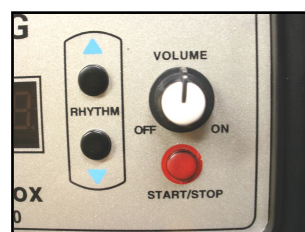
■テンポを決める

- ①TEMPO△および▽マークのボタンを押してお好みのテンポを選べます。
・テンポはディスプレイに表示され 50~240 の範囲で設定できます。

■リズムをスタート/ストップさせる

スタート/ストップには2通りの方法がございます。

- ①操作パネル上の START/STOP ボタン(赤丸)を押してスタート/ストップできます。
- ②付属のフットペダルを所定の端子(PEDAL)に接続します。



(操作パネル)



(フットペダル)

この状態でフットペダル操作でスタート/ストップができます。

・一度ペダルを押すとスタート、もう一度押すとストップと、交互の動作になります。

■「カウントモード」設定

- ・操作パネルの START/STOP ボタン(赤丸)、もしくはフットペダルを押しながら電源を入れてください。
ディスプレイの左下側にドットマークが点灯し、カウントモード設定されたことを示します。
- ・この状態でスタートすると、最初に2小節のカウントが入ります。
- ・カウントモードを解除するときは、電源を一度切ってください。
(内蔵しているカウントは、A.28 A.29 の3拍子には対応しておりません。ご了承ください。)

■外部のアンプ、PAなどと接続し、大きな音量で楽しむ

- ・ヘッドホン端子(H/P)から該当機器へ適応するケーブルで接続してください。(ケーブルは別売りです)
- ・ヘッドホン端子はステレオミニ規格に対応しています。対応するプラグ、ケーブルをご利用ください。

■ご注意ください

- ①適応しないアダプターを使用された場合、過大/過小電圧、電流の影響により内部に損傷を与えたり、接続部のサイズが異なることにより接続部を破損する危険性があります。この場合は保証の対象にはなりません。
- ②長期間電池を使用しない場合は電池ボックスから外してください。電池が錆びたり液漏れする場合があります。
- ③電池パワーが少なくなると、リズムがストップする、ディスプレイ表示が不鮮明になる、雑音が混じるなどの症状が発生します。早めに電池を交換してください。
- ④本体を分解したり、水をかけたりしないでください。故障の原因となります。
- ⑤長時間直射日光やライトが当たると変色する場合があります。また夏の車内など高温の場所でも変色や変化が起きる可能性があります。保管場所にはご注意ください。